

I 平成29年4～6月期平均結果の概要

東京都の完全失業率 2.9%

前年同期に比べ0.6ポイント低下した。

主な動き (図1、図2、表1、統計表第1表、統計表第2表)

労働力人口 (15歳以上人口のうち、就業者と完全失業者を合わせたもの)

- ・労働力人口は791万2千人で、前年同期に比べ14万7千人(1.9%)増加した。
- ・男女別にみると、男性は4万9千人(1.1%)、女性は9万8千人(2.9%)、いずれも増加した。

〔就業者数〕

- ・就業者数は768万6千人で、前年同期に比べ18万9千人(2.5%)増加した。
- ・男女別にみると、男性は6万3千人(1.5%)、女性は12万6千人(3.9%)、いずれも増加した。

〔完全失業者数〕

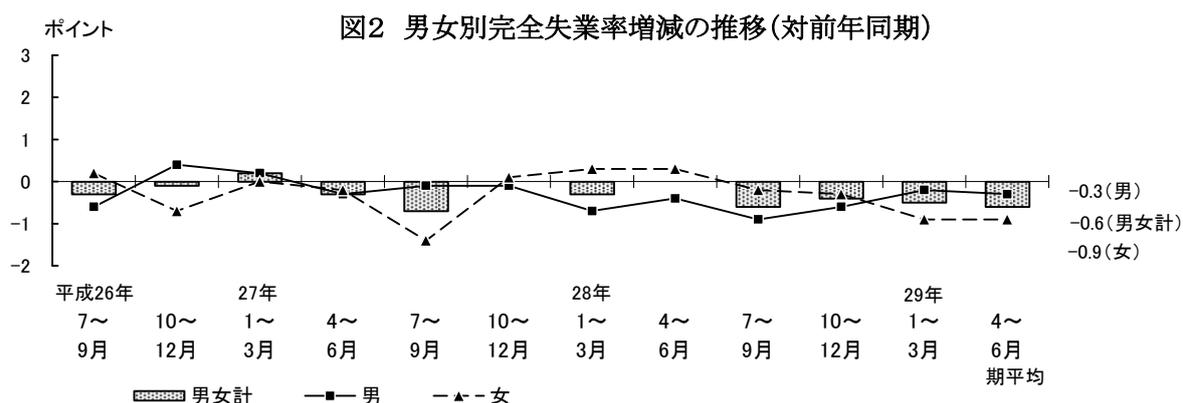
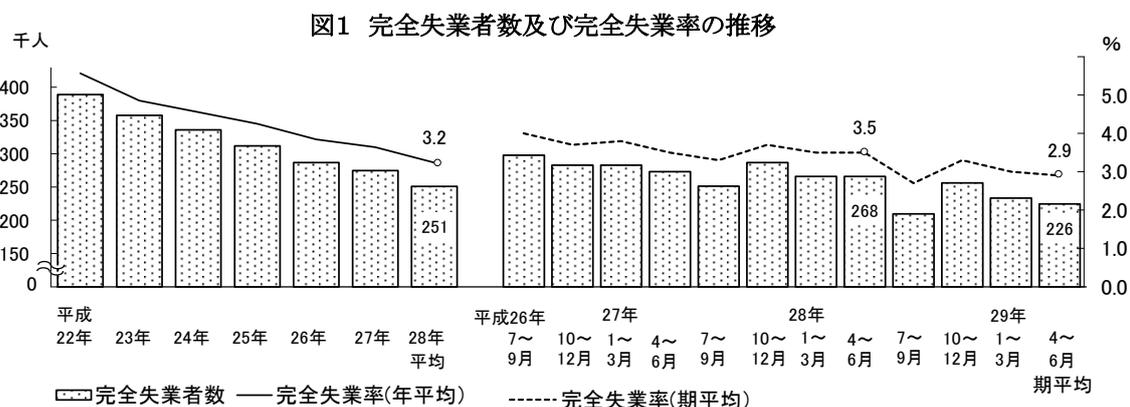
- ・完全失業者数は22万6千人で、前年同期に比べ4万2千人(△15.7%)減少した。
- ・男女別にみると、男性は1万4千人(△9.5%)、女性は2万8千人(△23.1%)、いずれも減少した。

非労働力人口 (15歳以上人口のうち、就業者と完全失業者以外の者)

- ・非労働力人口は424万人で、前年同期に比べ6万人(△1.4%)減少した。
- ・男女別にみると、男性は9千人(△0.6%)、女性は5万1千人(△1.8%)、いずれも減少した。

完全失業率 (労働力人口に占める完全失業者の割合)

- ・完全失業率は2.9%で、前年同期に比べ0.6ポイント低下した。
- ・男女別にみると、男性は3.0%、女性は2.7%で、男性は0.3ポイント、女性は0.9ポイント、いずれも低下した。



1 労働力人口

労働力人口は791万2千人で、前年同期に比べ14万7千人（1.9%）増加した。

男女別にみると、男性は448万6千人、女性は342万6千人で、男性は4万9千人（1.1%）、女性は9万8千人（2.9%）、いずれも増加した。

一方、全国の労働力人口は6743万人で、前年同期に比べ55万人（0.8%）増加した。

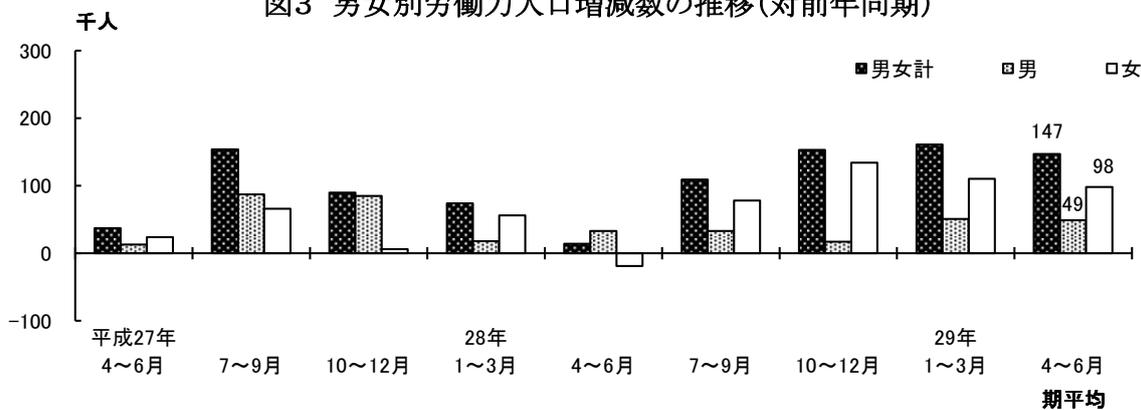
（表1、図3、統計表第1表、統計表第2表）

表1 就業状態別、男女別15歳以上人口

〔単位：東京都（千人）、全国（万人）、%、ポイント〕

就業状態等	男女計	男	女	対前年同期						
				増減数			増減率			
				男女計	男	女	男女計	男	女	
東京都 (千人)	15歳以上人口	12,159	5,962	6,198	91	41	52	0.8	0.7	0.8
	労働力人口	7,912	4,486	3,426	147	49	98	1.9	1.1	2.9
	就業者数	7,686	4,353	3,333	189	63	126	2.5	1.5	3.9
	完全失業者数	226	134	93	-42	-14	-28	-15.7	-9.5	-23.1
	非労働力人口	4,240	1,474	2,766	-60	-9	-51	-1.4	-0.6	-1.8
	就業率	63.2	73.0	53.8	1.1	0.5	1.6
	完全失業率	2.9	3.0	2.7	-0.6	-0.3	-0.9
全国 (万人)	15歳以上人口	11,106	5,364	5,743	-3	-1	-2	0.0	0.0	0.0
	労働力人口	6,743	3,795	2,948	55	1	54	0.8	0.0	1.9
	就業者数	6,543	3,682	2,861	72	13	58	1.1	0.4	2.1
	完全失業者数	200	113	87	-17	-12	-5	-7.8	-9.6	-5.4
	非労働力人口	4,355	1,565	2,790	-60	-3	-57	-1.4	-0.2	-2.0
	就業率	58.9	68.6	49.8	0.6	0.2	1.0
	完全失業率	3.0	3.0	3.0	-0.2	-0.3	-0.2

図3 男女別労働力人口増減数の推移(対前年同期)



2 就業者

(1) 就業者数

就業者数は768万6千人で、前年同期に比べ18万9千人(2.5%)増加した。

男女別にみると、男性は435万3千人、女性は333万3千人で、男性は6万3千人(1.5%)、女性は12万6千人(3.9%)、いずれも増加した。

一方、全国の就業者数は6543万人で、前年同期に比べ72万人(1.1%)増加した。

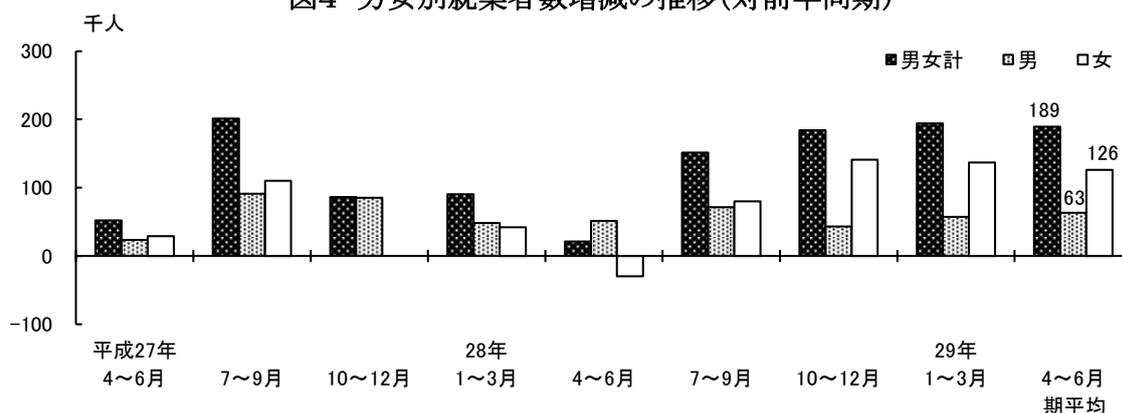
(表1、表2、図4、統計表第1表、統計表第2表)

表2 男女別就業者数の推移

(単位：千人)

期平均	就業者数			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成27年 4～6月	7,476	4,239	3,237	52	23	29
7～9月	7,441	4,263	3,178	201	91	110
10～12月	7,427	4,262	3,164	86	85	0
平成28年 1～3月	7,366	4,222	3,144	90	48	42
4～6月	7,497	4,290	3,207	21	51	-30
7～9月	7,592	4,334	3,258	151	71	80
10～12月	7,611	4,305	3,305	184	43	141
平成29年 1～3月	7,560	4,279	3,281	194	57	137
4～6月	7,686	4,353	3,333	189	63	126

図4 男女別就業者数増減の推移(対前年同期)



(2) 雇用者数

雇用者数は698万人で、前年同期に比べ14万6千人(2.1%)増加した。

男女別にみると、男性は390万9千人、女性は307万1千人で、男性は4万3千人(1.1%)、女性は10万3千人(3.5%)、いずれも増加した。

(表3、統計表第1表、統計表第3表)

表3 男女別雇用者数の推移

(単位：千人)

期平均	雇用者数			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成27年 4～6月	6,743	3,796	2,947	113	47	66
7～9月	6,794	3,837	2,957	226	92	134
10～12月	6,727	3,810	2,916	99	74	24
平成28年 1～3月	6,676	3,796	2,880	112	59	53
4～6月	6,834	3,866	2,968	91	70	21
7～9月	6,884	3,865	3,019	90	28	62
10～12月	6,980	3,910	3,070	253	100	154
平成29年 1～3月	6,898	3,866	3,032	222	70	152
4～6月	6,980	3,909	3,071	146	43	103

(3) 企業の従業者規模別非農林業雇用者数

非農林業雇用者数全体では697万7千人で、前年同期に比べ14万7千人(2.2%)増加した。

企業の従業者規模別で見ると、「1～29人」規模は前年同期に比べ6万3千人(3.7%)、「30～499人」規模は1万人(0.5%)、「500人以上」規模は1万4千人(0.6%)増加した。

(表4、統計表第1表、統計表第6表)

表4 企業の従業者規模別非農林業雇用者数 (単位：千人、%)

規 模	非農林業雇用者数			対 前 年 同 期					
	男女計	男	女	増 減 数			増 減 率		
				男女計	男	女	男女計	男	女
総 数	6,977	3,905	3,071	147	42	104	2.2	1.1	3.5
1～29人	1,766	986	780	63	27	36	3.7	2.8	4.8
30～499人	2,064	1,103	961	10	-39	49	0.5	-3.4	5.4
500人以上	2,556	1,516	1,040	14	32	-18	0.6	2.2	-1.7

(注) 総数には官公、従業者規模不詳を含んでいるため、内訳の合計とは一致しない。

3 完全失業者

完全失業者数は22万6千人で、前年同期に比べ4万2千人(△15.7%)減少した。

男女別にみると、男性は13万4千人、女性は9万3千人で、男性は1万4千人(△9.5%)、女性は2万8千人(△23.1%)、いずれも減少した。

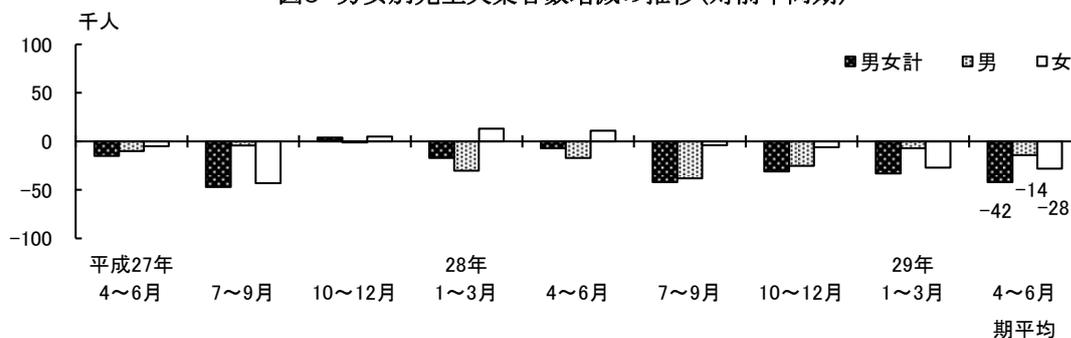
一方、全国の完全失業者数は200万人で、前年同期に比べ17万人(△7.8%)減少した。

(図1、表1、表5、図5、統計表第1表、統計表第2表)

表5 男女別完全失業者数の推移 (単位：千人)

期平均	完 全 失 業 者 数			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成27年 4～6月	275	165	110	-15	-10	-5
7～9月	253	162	91	-47	-4	-43
10～12月	289	180	109	4	-1	5
平成28年 1～3月	268	140	128	-17	-30	13
4～6月	268	148	121	-7	-17	11
7～9月	211	124	87	-42	-38	-4
10～12月	258	155	103	-31	-25	-6
平成29年 1～3月	235	133	101	-33	-7	-27
4～6月	226	134	93	-42	-14	-28

図5 男女別完全失業者数増減の推移(対前年同期)



4 非労働力人口

非労働力人口は424万人で、前年同期に比べ6万人(△1.4%)減少した。

男女別にみると、男性は147万4千人、女性は276万6千人で、男性は9千人(△0.6%)、女性は5万1千人(△1.8%)、いずれも減少した。

一方、全国の非労働力人口は4355万人で、前年同期に比べ60万人(△1.4%)減少した。

(表1、表6、統計表第1表、統計表第2表)

表6 男女別非労働力人口の推移

(単位：千人)

期平均	非労働力人口			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成27年 4～6月	4,170	1,444	2,725	45	20	24
7～9月	4,246	1,435	2,810	-62	-43	-20
10～12月	4,280	1,445	2,835	51	-19	71
平成28年 1～3月	4,377	1,534	2,843	71	51	20
4～6月	4,300	1,483	2,817	130	39	92
7～9月	4,266	1,463	2,803	20	28	-7
10～12月	4,226	1,473	2,752	-54	28	-83
平成29年 1～3月	4,309	1,526	2,783	-68	-8	-60
4～6月	4,240	1,474	2,766	-60	-9	-51

5 就業率

就業率は63.2%で、前年同期に比べ1.1ポイント上昇した。

男女別にみると、男性は73.0%、女性は53.8%で、前年同期に比べ男性は0.5ポイント、女性は1.6ポイント、いずれも上昇した。

一方、全国の就業率は58.9%で、前年同期に比べ0.6ポイント上昇した。

(表1、表7、統計表第1表、統計表第2表)

表7 就業率の推移

(単位：%、ポイント)

期平均	就業率			対前年同期増減率		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成27年 4～6月	62.7	72.4	53.3	0.0	-0.1	0.1
7～9月	62.3	72.7	52.3	1.2	1.0	1.4
10～12月	61.9	72.4	51.8	0.0	0.7	-0.6
平成28年 1～3月	61.3	71.6	51.4	0.0	0.0	0.1
4～6月	62.1	72.5	52.2	-0.6	0.1	-1.1
7～9月	62.8	73.1	52.9	0.5	0.4	0.6
10～12月	62.9	72.5	53.6	1.0	0.1	1.8
平成29年 1～3月	62.4	72.0	53.2	1.1	0.4	1.8
4～6月	63.2	73.0	53.8	1.1	0.5	1.6

6 完全失業率

(1) 年齢階級別、男女別完全失業率

完全失業率は2.9%で、前年同期に比べ0.6ポイント低下した。

男女別にみると、男性は3.0%、女性は2.7%で、前年同期に比べ男性は0.3ポイント、女性は0.9ポイント、いずれも低下した。

年齢階級別、男女別にみると、最も高いのは、男女ともに「15～24歳」で、男性は3.8%、女性は4.7%であった。最も低いのは、男女ともに「65歳以上」で、男性は2.2%、女性は1.8%であった。

(図1、表1、表8、統計表第1表、統計表第2表)

表8 年齢階級別、男女別完全失業率 (単位：%、ポイント)

年齢	完全失業率			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
総数	2.9	3.0	2.7	-0.6	-0.3	-0.9
15～24歳	4.1	3.8	4.7	-0.7	-1.2	0.2
25～34歳	3.6	3.5	3.6	-1.0	-1.1	-1.0
35～44歳	2.7	3.1	2.2	-0.3	0.6	-1.5
45～54歳	2.3	2.5	2.1	-0.4	-0.2	-0.6
55～64歳	2.7	2.9	2.2	-0.4	-0.2	-0.9
65歳以上	2.2	2.2	1.8	-0.9	-1.0	-1.3

(2) 完全失業率の全国、南関東との比較

東京都の完全失業率は2.9%で、全国の完全失業率3.0%より0.1ポイント低く、南関東(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)の完全失業率3.1%より0.2ポイント低かった。

前年同期と比較すると、東京都は0.6ポイント、全国及び南関東はいずれも0.2ポイント低下した。

(図6、統計表参考表)

図6 東京都と全国、南関東の完全失業率の推移

